

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和３年度 土器川霞堤防効果検討業務
業務概要	本業務は、近年頻発している激甚な水害や気候変動による今後の降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備え、施設能力を超える大規模な洪水が発生することを前提として、土器川霞堤防の治水効果を検討し、霞堤防の再整備を含む土器川霞堤防保全計画（案）を作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 香川河川国道事務所長 森本 英二 香川河川国道事務所 香川県高松市福岡町４－２６－３２
契約年月日	令和３年８月１９日
契約業者名	（株）建設技術研究所 四国支社
契約業者の住所	高松市紺屋町１－３
契約金額	29,997,000円（税込み）
予定価格	29,997,000円（税込み）
落札率	100.00 %
随意契約によることとした理由	本業務は、近年頻発している激甚な水害や気候変動による今後の降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備え、施設能力を超える大規模な洪水が発生することを前提として、土器川霞堤防の治水効果を検討し、霞堤防の再整備を含む土器川霞堤防保全計画（案）を作成するものである。 本業務を遂行するためには、河川の治水計画における総合的かつ高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、５者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容等に合致した優れた提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。 よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。
業務場所	香川河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和３年８月２０日
履行期間（至）	令和４年３月３１日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）（ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」